

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2002-092360

(43)Date of publication of application : 29.03.2002

(51)Int. Cl.

G06F 17/60
G06F 17/30
H04N 7/173

(21)Application number : 2000-283159

(71)Applicant : NEC CORP

(22)Date of filing : 19.09.2000

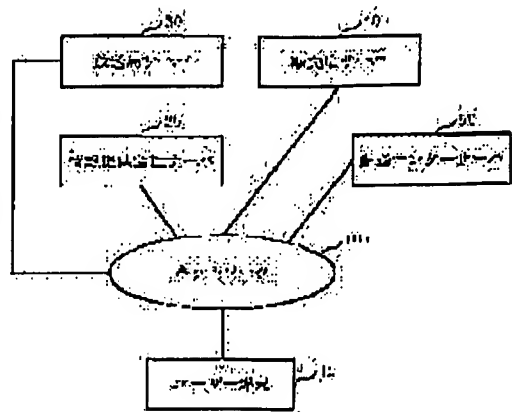
(72)Inventor : KAWASHIRO HIROTO

(54) SEARCHING SYSTEM AND SALES SYSTEM FOR ARTICLE IN BROADCASTING PROGRAM

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To easily obtain information (name, maker and brand name) on an article used in a Television broadcast even though it is unknown, and to purchase the article through a network.

SOLUTION: A user terminal 10 has access to the terminal 20 of a information providing company, and has access to a homepage for the broadcasting program. A scene in the broadcasting program is reproduced from a picture displayed on the user terminal 10, and an article in which the user is interested is interested is searched. If the user wishes to purchase it, article purchase order information produced on the picture screen through the network 100 is transmitted to the server 20 of the information providing company. If the server 20 of the information providing company receives the purchase information, it requests for the article ordered to the server 40 of a sales store. The server 40 of the sales store instructs the delivery of the article requested from the server 20 of the information providing company to a delivery service server 50, and the delivery center ships the article to the user (person who ordered).



LEGAL STATUS

[Date of request for examination] 21.08.2001

[Date of sending the examiner's decision of rejection] 01.02.2005

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision]

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2002-92360

(P2002-92360A)

(43) 公開日 平成14年3月29日 (2002.3.29)

(51) Int.Cl. ⁷	識別記号	F I	ターム* (参考)	
G 0 6 F 17/60	3 1 0	G 0 6 F 17/60	3 1 0 E	5 B 0 4 9
	Z E C		Z E C	5 B 0 7 5
	3 0 2		3 0 2 A	5 C 0 6 4
	3 1 8		3 1 8 G	
17/30	1 7 0	17/30	1 7 0 Z	
審査請求 有 請求項の数15 O L (全 17 頁) 最終頁に続く				

(21) 出願番号 特願2000-283159(P2000-283159)

(22) 出願日 平成12年9月19日 (2000.9.19)

(71) 出願人 000004237

日本電気株式会社

東京都港区芝五丁目7番1号

(72) 発明者 川白 弘人

東京都港区芝五丁目7番1号 日本電気株式会社内

(74) 代理人 100082935

弁理士 京本 直樹 (外2名)

Fターム(参考) 5B049 CC05 CC10 EE05 FF02

5B075 ND20 PP03 PP13 PQ02

5C064 BA01 BC04 BC18 BC23 BD02

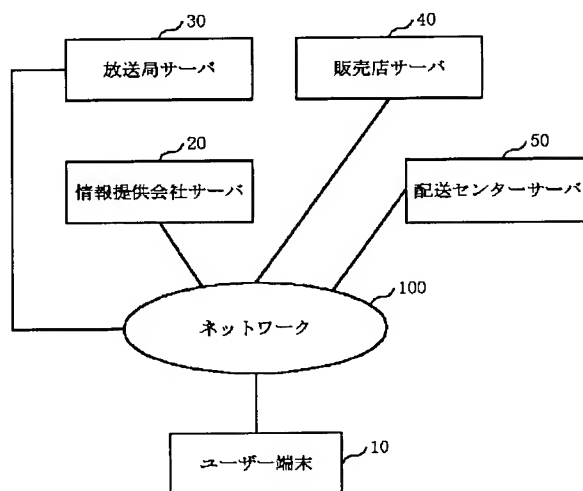
BD08

(54) 【発明の名称】 放送番組の品物探索システム及び販売システム

(57) 【要約】

【課題】 テレビ放送等の中で使用された品物の情報 (名称、メーカー、ブランド等) を知らなくても容易に知ること、更に、その品物をネットワークを介して購入することにある。

【解決手段】 ユーザー端末10は、情報提供会社端末20にアクセスし、番組のホームページにアクセスする。ユーザー端末10に表示された画面から放送番組中のシーンを再現し、興味のある品物を探し、それを購入したい場合にはネットワーク100を介して画面上で作成した購入品注文情報を情報提供会社サーバ20に送信する。情報提供会社サーバ20は、購入情報を受け取ると、注文された品物を販売店サーバ40に要求する。販売店サーバ40は配送センターサーバ50に情報提供会社サーバ20から要求された品物の配送を指示し、配送センターはその品物をユーザー (注文者) に発送する。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 端末がネットワークを介してサーバから読み出した番組リストのホームページで放送番組名を選択することにより放送番組に登場した品物を探索する放送番組の品物探索システムにおいて、前記サーバは、前記放送番組名毎に番組の中の特定シーンに出てくる情報を前記端末に表示する番組画面表示情報を格納する格納手段を有し、前記端末は、前記番組リストのホームページからある放送番組名を選択すると、前記サーバから前記選択した放送番組名に対応した前記番組画面表示情報を読み出してその番組画面表示情報を基に番組の中の前記特定シーンを分類したシーン名とそのシーン名毎に放送したシーンを再現する再現ボタンとそのシーン名毎に利用した品物リストを読み出す品物リストボタンとを含んだ番組画面を表示部に表示する番組画面表示手段と、前記再現ボタンを選択すると、前記サーバから前記選択した再現ボタンに対応したシーンを読み出して表示部にそのシーンを再現する再現手段と、前記品物リストボタンを選択すると、前記サーバから前記選択した品物リストボタンに対応した品物リストを読み出し前記表示部に品物リスト画面を表示する品物リスト表示手段とを有することを特徴とする放送番組の品物探索システム。

【請求項2】 前記番組リストは、日にち毎に放送時間に対応した各放送局の番組名を掲載したリストであることを特徴とする請求項1記載の放送番組の品物探索システム。

【請求項3】 前記番組画面は、シーン名毎に放送した時間を含むことを特徴とする請求項1記載の放送番組の品物探索システム。

【請求項4】 前記品物リスト画面は、前記シーンで利用された品物の品名毎にその品名の詳細を読み出す詳細ボタンを含むことを特徴とする請求項1記載の放送番組の品物探索システム。

【請求項5】 前記サーバは、放送局内に設置することを特徴とする請求項1記載の放送番組の品物探索システム。

【請求項6】 前記サーバは、放送局または販売業者を代行する業者が番組に登場した品物を管理するサーバであることを特徴とする請求項9記載の放送番組の品物探索システム。

【請求項7】 デジタル放送網からデジタル放送を受信する端末を利用して放送番組の品物を探索する放送番組の品物探索システムにおいて、前記デジタル放送で番組放送中に、前記番組で利用される品物情報を前記デジタル放送に載せ、その載せた前記品物情報を前記端末の画面に表示する手段を有することを特徴とする放送番組の品物探索システム。

【請求項8】 端末がネットワークを介してサーバから読み出した番組リストのホームページで放送番組名を選択することにより放送番組に登場した品物を販売する放

送番組の品物販売システムにおいて、前記サーバは、前記放送番組名毎に番組の中の特定シーンに出てくる情報を前記端末に表示する番組画面表示情報を格納する格納手段を有し、前記端末は、前記番組リストのホームページからある放送番組名を選択すると、前記サーバから前記選択した放送番組名に対応した前記番組画面表示情報を読み出して番組の中の前記特定シーンを分類したシーン名とそのシーン名毎に利用した品物リストを読み出す品名リストボタンとを含んだ番組画面を表示部に表示する番組画面表示手段と、前記品名リストボタンを選択すると、前記サーバから前記選択した品名リストボタンに対応した品物リストを読み出し前記表示部に品物リスト画面を表示する品物リスト表示手段と、前記ネットワークを介して前記品物リスト画面から選択した品物を購入する購入手段とを有することを特徴とする品物販売システム。

【請求項9】 前記番組リストは、日にち毎に放送時間に対応した各放送局の番組名を掲載したリストであることを特徴とする請求項8記載の放送番組の品物販売システム。

【請求項10】 前記番組画面は、シーン名毎に放送したシーンを再現する再現ボタンとシーン名毎に放送した時間とを含み、前記端末は、前記再現ボタンを選択すると、前記サーバから前記選択した再現ボタンに対応したシーンを読み出して前記表示部にそのシーンを再現する再現手段を有することを特徴とする請求項8記載の放送番組の品物販売システム。

【請求項11】 前記品物リスト画面は、選択した品名を選択するためのカートボタンを含み、前記番組画面は、購入品注文画面表示情報を前記サーバから読み出すための注文ボタンを含み、前記端末は、前記カートボタンを押下すると、前記選択した品名及び価格を一時的に保存する一時保存手段と、前記注文ボタンを押下すると、前記サーバから前記購入品注文画面表示情報を読み出して前記一時保存手段で保存した内容を基に作成した購入品情報と注文者の情報を入力する注文者情報とを含む購入品注文画面を前記表示部に表示する注文表示手段と、前記注文表示手段で表示した購入品注文情報を前記サーバに送信することで前記選択した品物を注文する注文手段とを有することを特徴とする請求項8記載の放送番組の品物販売システム。

【請求項12】 前記ネットワークに接続した前記放送番組で利用された品物の販売を行っている販売店の販売店サーバを備え、前記サーバは、前記購入品注文情報を受信すると、前期購入品注文情報に搭載されている前記選択した品物の配送に関わる品名と氏名と住所とを含む配送情報のみを前記ネットワークを介して販売店サーバに通知することを特徴とする請求項8記載の放送番組の品物販売システム。

【請求項13】 放送局がデジタル放送網を介して放

送するデジタル放送を受信する端末を利用して放送番組の品物を販売する放送番組の品物販売システムにおいて、前記端末からネットワークを介して接続され前記品物の注文を受け付けるサーバを備え、前記放送局が前記デジタル放送で番組放送中に前記番組で利用される品物情報を前記デジタル放送に載せて送信する品物情報送信手段とを有し、前記端末は、載せた前記品物情報を前記端末の画面に表示する表示手段と、前記表示された品物情報からネットワークを介して前記サーバに品物の注文を依頼する注文手段とを有することを特徴とする放送番組の品物販売システム。

【請求項14】 前記サーバは、放送局内に設置することを特徴とする請求項8または13記載の放送番組の品物販売システム。

【請求項15】 前記サーバは、放送局または販売業者を代行する業者が番組に登場した品物を管理するサーバであることを特徴とする請求項8または13記載の放送番組の品物販売システム。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、放送番組と連動した放送番組の品物探索システム及び販売システムに関し、特に、放送番組に登場した品物を探索する放送番組の品物探索システム及び放送番組に登場した品物を購入する放送番組の品物販売システムに関する。

【0002】

【従来の技術】テレビ放送において、その番組中には実に多くの品物が使用されている。テレビ番組には、ドラマで使用された小道具、衣類、ロケ地等、また、バラエティ番組は情報番組ではその番組の中で使用、あるいは紹介された物、その他いろいろな物が使用され映っている。テレビ番組では、毎回映っている物や出演者が着用している衣類、小物、アクセサリ等のメーカーやブランドは、その番組のエンドロール等で流れるが、実際にその小物等とメーカー、ブランド等は1対1でとらえられない。つまり、興味をもった物がどここのメーカーのものかが分からない。また、エンドロール（番組終了時に、画面上に流れる字幕）でそのような情報が流れないものもある。この場合、個人でこの品物を探すことは非常に困難なものとなる。このように、自分の目で見た品物の記憶だけを頼りに世界中に無数にある品物の中から自分の欲しい品物を探し出すことは非常に困難である。

【0003】そのため、上述の解決策として、例えば、特開平9-259147号公報に開示されている。すなわち、従来の特開平9-259147号公報に開示されている品物探索システムは、公開されたテレビドラマなどの映像データをデータベースに記録し、端末からその選択された映像を読み出して表示し、かつ画面上のメニューの読出しを繰り返すことにより所望の商品を表示するようにしている。この場合のメニュー操作を行う場合

には、商品の企業名で検索する場合は企業名を、番組名で検索する場合は番組名のほかに、俳優名を知る必要がある。

【0004】また、従来の品物販売システムは、品物を発注する場合には、上記の特開平9-259147号公報に開示されているように表示された発注書に書き込むことで品物の手配を行っている。

【0005】また、デジタル放送におけるある番組の放送中に、その番組で登場する品物をユーザーの端末（デジタルテレビ）の画面上に表示する品物探索システム及び品物販売システムは、ない。

【0006】

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、従来の品物探索システムは、企業名で探索する場合は企業名を、番組名で検索する場合は番組名のほかに、俳優名を知る必要があるため、これらの情報を知らなければ、所望する品物を探索することができないという問題点がある。更に、企業名を知るには、番組のエンドロール等をよく見て企業名を覚えなければならないし、番組名もたまたま見た番組や特別番組等は番組名を知らないまたは忘れてしまう可能性が大きいという問題点がある。

【0007】また、従来の品物販売システムは、表示された発注書に書き込まなければならないため、品名を暗記するか紙に書き写すか表示された情報をプリンタで打ち出すかの処理を行ってから発注書の画面に入力しなければならないという問題点がある。

【0008】本発明の目的は、上記問題点を鑑み、ユーザーが番組放送中に写った品物の名前、ブランド名等の品物の固有情報を一切知らなくても、自分の欲しい品物を容易に探索または購入することにある。

【0009】

【課題を解決するための手段】上記の目的を達成するために、本発明の第1の放送番組の品物探索システムは、端末がネットワークを介してサーバから読み出した番組リストのホームページで放送番組名を選択することにより放送番組に登場した品物を探索する放送番組の品物探索システムにおいて、前記サーバは、前記放送番組名毎に番組の中の特定シーンに出てくる情報を前記端末に表示する番組画面表示情報を格納する格納手段を有し、前記端末は、前記番組リストのホームページからある放送番組名を選択すると、前記サーバから前記選択した放送番組名に対応した前記番組画面表示情報を読み出してその番組画面表示情報を基に番組の中の前記特定シーンを分類したシーン名とそのシーン名毎に放送したシーンを再現する再現ボタンとそのシーン名毎に利用した品物リストを読み出す品物リストボタンとを含んだ番組画面を表示部に表示する番組画面表示手段と、前記再現ボタンを選択すると、前記サーバから前記選択した再現ボタンに対応したシーンを読み出して表示部にそのシーンを再

現する再現手段と、前記品物リストボタンを選択すると、前記サーバから前記選択した品物リストボタンに対応し品物リストを読み出し前記表示部に品物リスト画面を表示する品物リスト表示手段とを有することを特徴としている。

【0010】更に、前記番組リストは、日にち毎に放送時間に対応した各放送局の番組名を掲載したリストであることを特徴としている。

【0011】更に、前記番組画面は、シーン名毎に放送した時間を含むことを特徴としている。

【0012】更に、前記品物リスト画面は、前記シーンで利用された品物の品名毎にその品名の詳細を読み出す詳細ボタンを含むことを特徴としている。

【0013】更に、前記サーバは、放送局内に設置することを特徴としている。

【0014】更に、前記サーバは、放送局または販売業者を代行する業者が番組に登場した品物を管理するサーバであることを特徴としている。

【0015】また、本発明の第2の放送番組の品物探索システムは、デジタル放送網からデジタル放送を受信する端末を利用して放送番組の品物を探索する放送番組の品物探索システムにおいて、前記デジタル放送で番組放送中に、前記番組で利用される品物情報を前記デジタル放送に載せ、その載せた前記品物情報を前記端末の画面に表示する手段を有することを特徴としている。

【0016】また、本発明の第1の放送番組の品物販売システムは、端末がネットワークを介してサーバから読み出した番組リストのホームページで放送番組名を選択することにより放送番組に登場した品物を販売する放送番組の品物販売システムにおいて、前記サーバは、前記放送番組名毎に番組の中の特定シーンに出てくる情報を前記端末に表示する番組画面表示情報を格納する格納手段を有し、前記端末は、前記番組リストのホームページからある放送番組名を選択すると、前記サーバから前記選択した放送番組名に対応した前記番組画面表示情報を読み出して番組の中の前記特定シーンを分類したシーン名とそのシーン名毎に利用した品物リストを読み出す品名リストボタンとを含んだ番組画面を表示部に表示する番組画面表示手段と、前記品名リストボタンを選択すると、前記サーバから前記選択した品名リストボタンに対応した品物リストを読み出し前記表示部に品物リスト画面を表示する品物リスト表示手段と、前記ネットワークを介して前記品物リスト画面から選択した品物を購入する購入手段とを有することを特徴としている。

【0017】更に、上記第1の放送番組の品物販売システムにおいて、前記番組リストは、日にち毎に放送時間に対応した各放送局の番組名を掲載したリストであることを特徴としている。

【0018】更に、上記第1の放送番組の品物販売システムにおいて、前記番組画面は、シーン名毎に放送した

シーンを再現する再現ボタンとシーン名毎に放送した時間とを含み、前記端末は、前記再現ボタンを選択すると、前記サーバから前記選択した再現ボタンに対応したシーンを読み出して前記表示部にそのシーンを再現する再現手段を有することを特徴としている。

【0019】更に、上記第1の放送番組の品物販売システムにおいて、前記品物リスト画面は、選択した品名を選択するためのカートボタンを含み、前記番組画面は、購入品注文画面表示情報を前記サーバから読み出すための注文ボタンを含み、前記端末は、前記カートボタンを押下すると、前記選択した品名及び価格を一時的に保存する一時保存手段と、前記注文ボタンを押下すると、前記サーバから前記購入品注文画面表示情報を読み出して前記一時的保存手段で保存した内容を基に作成した購入品情報と注文者の情報を入力する注文者情報とを含む購入品注文画面を前記表示部に表示する注文表示手段と、前記注文表示手段で表示した購入品注文情報を前記サーバに送信することで前記選択した品物を注文する注文手段とを有することを特徴としている。

【0020】更に、上記第1の放送番組の品物販売システムにおいて、前記ネットワークに接続した前記放送番組で利用された品物の販売を行っている販売店の販売店サーバを備え、前記サーバは、前記購入品注文情報を受信すると、前期購入品注文情報に搭載されている前記選択した品物の配送に関わる品名と氏名と住所とを含む配送情報のみを前記ネットワークを介して販売店サーバに通知することを特徴としている。

【0021】また、第2の放送番組の品物販売システムは、放送局がデジタル放送網を介して放送するデジタル放送を受信する端末を利用して放送番組の品物を販売する放送番組の品物販売システムにおいて、前記端末からネットワークを介して接続され前記品物の注文を受け付けるサーバを備え、前記放送局が前記デジタル放送で番組放送中に前記番組で利用される品物情報を前記デジタル放送に載せて送信する品物情報送信手段とを有し、前記端末は、載せた前記品物情報を前記端末の画面に表示する表示手段と、前記表示された品物情報からネットワークを介して前記サーバに品物の注文を依頼する注文手段とを有することを特徴としている。

【0022】更に、上記第1または第2の放送番組の品物販売システムにおいて、前記サーバは、放送局内に設置することを特徴としている。

【0023】更に、上記第1または第2の放送番組の品物販売システムにおいて、前記サーバは、放送局または販売業者を代行する業者が番組に登場した品物を管理するサーバであることを特徴としている。

【0024】

【発明の実施の形態】次に、本発明の第1の実施の形態について、図を参照して説明する。図1を参照すると、本発明の第1の実施の形態例は、ユーザー端末10と、

情報提供会社サーバ20と、放送局サーバ30と、販売店サーバ40と、配送センターサーバ50と、これらを相互に接続するインターネット等で通信を行うネットワーク100とから構成されている。

【0025】ユーザー端末10は、パーソナルコンピュータ等の情報処理装置である。ユーザー端末10は、情報提供会社がネットワーク100に接続している製品情報を提供しているサーバにアクセスし、該製品情報を図示していない表示部の画面に表示する機能を備えている。製品情報としては、放送番組で使用された品物（パソコン、携帯電話、衣類、小物等）に関する情報（名称、メーカー、ブランド名等）であり、品物の名称、型番、商品番号、価格等の情報も含む。

【0026】図2を参照すると、情報提供会社サーバ20は、情報提供のためのホームページ作成者、情報管理者により使用され、ワークステーションサーバ等の情報処理装置によって構成され、その情報提供会社サーバ20は、図示していないプロセッサによりプログラム制御で動作する制御部201と、ネットワーク100とデータのやり取りを行うインタフェース部202と、ホームページデータベース203と、品物情報データベース204と、シーン情報格納部205とから構成される。また、情報提供会社サーバ20は、ネットワーク100を介して番組で利用された品物情報を提供し、更にその注文情報を受け、品物受注情報を販売店サーバ40に送信する機能を有する。更に、情報提供会社サーバ20は、注文者（ユーザー）の操作によりユーザー端末10が送信した購入注文情報及び注文者情報を受け取り、販売店サーバ40に品物受注情報を送信することにより注文された品物とその発送先を指示する。なお、ホームページデータベース203と品物情報データベース204とシーン情報格納部205とは、読み出し書き込みのできる不揮発性の記憶媒体装置（例えば、磁気ディスク装置）から構成されている。なお、情報処理提供会社サーバ20は、放送局または販売業者を代行する業者が番組に登場した（利用された）品物を管理するサーバである。

【0027】情報提供会社サーバ20のホームページデータベース203には、情報提供者が放送局、販売店と協力して作成した番組の情報提供用ホームページの情報が格納されている。すなわち、ホームページデータベース203は、ホームページのヘッダにあたるメニュー画面表示情報（番組リストのホームページ）と、番組単位毎に作成された番組画面表示情報とから構成される。

【0028】放送局サーバ30は、放送局に設けられ、ワークステーションサーバ等の情報処理装置によって構成される。放送局サーバ30は、番組で放送した内容を保存しており、番組に使用された〇〇という品物が、何時何分何秒から何時何分何秒まで映ったか、その品物が映っているシーンの映像（画像）、品物の写真等の情報を情報提供会社サーバ20に送信する。情報提供会社サ

ーバ20は、放送局サーバ30から送信された映像情報等をシーン毎にシーン情報格納部205に保存する。

【0029】販売店サーバ40は、販売店に設けられ、ワークステーションまたはパーソナルコンピュータ等の情報処理装置によって構成される。販売店サーバ40は、品物に関する情報を保存しており、番組で使用された品物の名称、メーカー、ブランド、価格等の情報を情報提供会社サーバ20に送信する。更に、情報提供会社サーバ20から指示のあった品物の配送指示を配送センターサーバ50に送信する。

【0030】配送センターサーバ50は、配送センターに設けられ、ワークステーションまたはパーソナルコンピュータ等の情報処理装置である。配送センターサーバ50は、販売店サーバ40から送信された発送の指示を受信する。

【0031】ホームページデータベース203に搭載しているメニュー画面表示情報をユーザー端末10の表示部に放映されたテレビ番組のリストであるメニュー画面が表示される。すなわち、メニュー画面は、日にち毎に、放送時間に対応した各放送局の番組名が表示（例えば、新聞に載っているテレビ番組が表示）される。更に、このメニュー画面には、検索し易いように、日にち、放送時間、番組名、放送局の中から検索するキーを選ぶように「検索キー」が付いており、その「検索キー」ボタンをクリックし、表示された日にち、放送時間、番組名、放送局の各入力欄に必要な情報を入力することによりその入力した文字をキーとして検索し番組名を絞り込むことをユーザー端末10が行う。

【0032】ホームページデータベース203に搭載している番組画面表示情報をユーザー端末10の表示部に表示すると、図4のような番組画面を表示する。この図4の番組画面には、日付、放送局名、番組名、放送時間、その番組の出演者、脚本家等の情報を載せ、後でユーザーが番組を探しやすいようにしている。また、この番組画面には、時間軸を設け、何時何分何秒から何時何分何秒までのシーンが流れていたかが分かるようにしている。これにより、番組を見ていたユーザーが、品名等その品物固有の情報を一切知らなくても、その品物が映っていた時刻をキーにして知りたい品物を探し出すことができ、後でその品物の情報を知ることができる。更に、そのシーンを確認できるように「シーンをみる」ボタン（再現ボタン）を用意し、それをクリックすると「シーンを見る」ボタンに対応したシーンが動画あるいは静止画で流れるようになっている。

【0033】更に、図4の番組画面上の「品物リスト」ボタンをクリックすると、図5のような品物リスト画面が表示される。図5は、クリックしたシーンに登場した品物の情報（名称、ブランド名、メーカー、色、価格等）が表示してあり、品名に該当する「ホームページ」ボタン（「ホームページにジャンプ」と表示した欄にあ

るボタン)をクリックすると、そのメーカー等のホームページにジャンプし、その品物の詳細な情報を得ることができる。すなわち、「ホームページ」ボタンは、品物の詳細情報を読み出す「詳細」ボタンである。

【0034】次に、図1～図6を参照して、本発明の第1の実施の形態例の動作について説明する。なお、以降の説明では、ネットワーク100はインターネットであるとする。従って、ユーザー端末10からインターネットに接続する方法としては、ブラウザ(インターネットに接続する通信ソフト)立ち上げ時に、電話回線によるダイヤルアップIP接続により契約したプロバイダ(図示していない)に接続してサーバとのやり取りを行うやり方と、電話回線を使用せずにインターネットサーバ群(図示していない)をユーザー自らが構築して専用回線を用いてインターネットにアクセスするやり方が考えられるが、本発明においては、どちらでも良い。この場合、ブラウザを立ち上げたときにインターネットに接続(ネットワーク100経由)する場合は、以降の説明では、上記のことを言っている。

【0035】先ず情報提供会社は、放送局、販売店と協力して、番組名をキーとして放送局名、放送時間等を載せたホームページのメニュー画面表示情報を作成して情報提供会社サーバ20のホームページデータベース203に格納し、更に図4のような番組画面の表示できる各番組のホームページのデータを作成して情報提供会社サーバ20のデータベース203に番組単位毎に番組画面表示情報として格納する。この場合、情報処理会社サーバ20は、販売店サーバ40から送信される品物に関する情報を基に、図4の番組画面上の各シーンの「品物リスト」ボタンに対応した品物リストを表示できるように番組のシーン毎の品物リスト画面表示情報を作成して品物情報データベース204に格納する。更に、情報提供会社サーバ20は、放送局サーバ30から送信される番組のシーンを図4の番組画面上の「シーン」ボタンに対応するように割り付け、シーン情報格納部205に格納する(図3のステップA1)。

【0036】今、ユーザーが、ユーザー端末10上でブラウザを立ち上げ、ユーザー端末10に図示していない表示部(以降、単に表示部と表現)に表示される入力画面からURL(Uniform Resource Locator:ホームページのアドレスにあたるもので、「http://www.～.～」などで示される)入力欄に、サービスを行っている情報提供会社サーバ20のURLを入力すると、ユーザー端末10は、ネットワーク100経由で情報提供会社サーバ20にアクセスする(ステップA2)。

【0037】すると、インタフェース部202を介してアクセスを受けた情報提供会社サーバ20の制御部201は、ホームページデータベース203を検索し、メニュー画面表示情報を読み出し、ユーザー端末10にイン

タフェース部202、ネットワーク100を介してメニュー画面表示情報を送信する。ユーザー端末10は、メニュー画面表示情報を受信すると、表示部にメニュー画面を表示する。更に、ユーザーがメニュー画面上の番組名(URLで情報提供会社サーバ20のホームページデータベース203内にある各番組の番組画面表示情報を指定)から要望する番組名を選択すると、ユーザー端末10は、選択した番組名(URL)がネットワーク100を介して情報提供会社サーバ20に送信する。情報提供会社サーバ20の制御部201は、インタフェース部202を介して選択した内容を受信すると、ホームページデータベース203内の指定された番組画面表示情報をユーザー端末10に送信する。ユーザー端末10は、番組画面表示情報を受信すると、図4で示す番組画面を表示部に表示する(ステップA3)。

【0038】次に、ユーザーが図4の番組画面から興味あるシーンを選ぶ。この時、「シーンを見る」をクリックすると、ユーザー端末10は、ネットワーク100を介してその選択した情報を情報提供会社サーバ20に送信する。情報提供会社サーバ20の制御部201は、インタフェース部202を介して選択した情報を受信すると、その情報を基にシーン情報格納部205を検索し、該当するシーン情報(映像または画像)をユーザー端末10に送信する。ユーザー端末10は、受信したシーン情報を表示部に表示(動画または静止画で写す)する(ステップA4, A5)。

【0039】このようにしてユーザーがユーザー端末10の画面上で気に入った各シーンを見終わり、図4の番組画面上の「品物リスト」をクリックすると、ユーザー端末10は、クリックした情報を情報提供会社サーバ20に送信する。情報提供会社サーバ20の制御部201は、インタフェース部202を介して受信した情報を基に品物情報データベース204を検索し、シーンに該当する品物リスト画面表示情報を読み出し、ユーザー端末10に送信する。ユーザー端末10は、品物リスト画面表示情報を受信すると、図5のような品物リスト画面を表示部に表示すると共に、購入品(品名、メーカー名、商品番号等)を一時的に保存できるように図示していない記憶部(例えば、メモリ)内にエリア(以降、カートエリアと称す)を確保する。品物リスト画面には、クリックしたシーンに登場した品物の情報(名称、ブランド名、メーカー、色、価格等)が表示しており、「ホームページ」ボタン(このボタンには販売店のURLが設定されている)をクリックすると、ユーザー端末10は、ネットワーク100を介してURLで指定される販売店サーバ40にアクセスする。すると、販売店サーバ40は、自サーバ内にあらかじめ保存しているデータベース(図示していない)を検索し、品名に該当する品物情報を表示情報と一緒に送信する。すると、ユーザー端末10は、受信した品物情報を表示部に表示する。すなわ

ち、ユーザーは、その品物の詳細な情報を得ることができると共に、購入したい品物を一時的に保存し、注文する前に購入した品物を再度確認することができる（ステップA6）。

【0040】ユーザーが図5の品物リスト画面による品物の詳細を確認した後に「カート」ボタンをクリックすると、ユーザー端末10は、この品物を購入品情報（品名、商品番号、価格等）としてユーザー端末10の記憶部のカートエリアに一時的に蓄える。

【0041】購入したい品物が決まり、図4の番組画面の「注文」ボタンをクリックされると、ユーザー端末10は、「注文」ボタンを押したという情報を情報提供会社サーバ20にネットワーク100を介して送信する。インタフェース部202を介して「注文」ボタンを押したという情報を受信した情報提供会社サーバ20の制御部201は、図示していない記憶部から購入品注文画面表示情報（あらかじめ格納されている）を読み出し、ネットワーク100を介してユーザー端末10に送信する。ユーザー端末10は、購入品注文画面表示情報を受信すると、表示部に図6で示す購入品注文画面を開き、記憶部のカートエリアに一時的に保存した購入品情報を開いた購入品注文画面上に表示すると共に、合計欄にトータルの購入価格を計算し表示する。更に、ユーザーは、画面上の購入品を確認し、注文者情報等を図示していないキーボードから入力する（ステップA7）。

【0042】ユーザーが、ユーザー端末10の表示部に表示されている図6の購入品注文画面上の「送信」ボタンをマウスでクリックすると、ユーザー端末10は、購入注文情報（購入品情報及び注文者情報）を情報提供会社端末20にネットワーク100を介して送信する（ステップA8）。すると、情報提供会社サーバ20の制御部201は、インタフェース部202を介して購入注文情報を受信する（ステップA9）。情報提供会社サーバ20の制御部201は、受信した購入注文情報から品物発送先（氏名、住所、電話番号）と品名とを抽出し、ネットワーク100を介して販売店端末40に送信することにより品物の購入要求を通知する（ステップA10）。販売店サーバ40は、情報提供会社サーバ20から送られた購入要求を受信すると、指示された品物の発送を配送センターサーバ50に要求する。この時、販売店サーバ40は、品物発送先及び品名の情報を転送する（ステップA11、A12）。配送センターサーバ50は、販売店サーバ40から送信された発送要求を受信する（ステップA13）。配送センターは、配送センターサーバ50に指示のあった発送要求の情報を基に注文者（ユーザー）に販売店サーバ40から要求のあった品物を発送する（ステップA14）。

【0043】ユーザーは、配送センターから発送された品物を受け取る（ステップA15）。

【0044】次に、本発明の第2の実施の形態につい

て、図を参照して説明する。図7を参照すると、本発明の第2の実施の形態例は、放送局が直接販売店と協力して情報提供用ホームページを開設し、情報提供と品物販売、情報管理を行う点で第1の実施の形態例と異なる。すなわち、第2の実施の形態は、ユーザー端末10と、放送局サーバ31と、販売店サーバ40と、配送センターサーバ50と、これらを相互に接続するインターネット等で通信を行うネットワーク100とから構成されている。なお、機能的に第1の実施の形態例と同じものは、図1と同一の番号を使用している。

【0045】図8を参照すると、放送局サーバ31は、情報提供のためのホームページ作成者、情報管理者により使用され、ワークステーションサーバ等の情報処理装置によって構成され、その放送局サーバ31は、図示していないプロセッサによりプログラム制御で動作する制御部311と、ネットワーク100とデータのやり取りを行うインタフェース部312と、ホームページデータベース313と、品物情報データベース314と、シーン情報格納部315とから構成される。従って、第1の実施の形態例にある情報提供会社サーバは必要ない。なお、ホームページデータベース313と品物情報データベース314とシーン情報格納部315とは、読み出し書き込みのできる不揮発性の記憶媒体装置（例えば磁気ディスク装置）から構成されている。

【0046】次に、図4～図9を参照して、本発明の第2の実施の形態例の動作について説明する。

【0047】先ず放送局は、販売店と協力して、番組名をキーとして放送局名、放送時間等を載せたホームページのメニュー画面表示情報を作成して放送局サーバ31のホームページデータベース313に格納し、更に図4のような番組画面の表示できる各番組のホームページのデータを作成して放送局サーバ31のデータベース313に番組単位毎に番組画面表示情報として格納する。この場合、放送局サーバ31は、販売店サーバ40から送信される品物に関する情報を基に、図4の番組画面上の各シーンの「品物リスト」ボタンに対応した品物リストを表示できるように番組のシーン毎の品物リスト画面表示情報を作成して品物情報データベース314に格納する。更に、放送局サーバ31は、放送された番組のシーンを図4の番組画面上の「シーン」ボタンに対応するように割り付け、シーン情報格納部315に格納する（図9のステップB1）。

【0048】今、ユーザーが、ユーザー端末10上でブラウザを立ち上げ、ユーザー端末10に図示していない表示部（以降、単に表示部と表現）に表示される入力画面からURL入力欄に、サービスを行っている放送局サーバ31のURLを入力すると、ユーザー端末10は、ネットワーク100経由で放送局サーバ31にアクセスする（ステップB2）。

【0049】すると、インタフェース部202を介して

アクセスを受けた放送局サーバ31の制御部311は、ホームページデータベース313を検索し、メニュー画面表示情報を読み出し、ユーザー端末10にインタフェース部312、ネットワーク100を介してメニュー画面表示情報を送信する。ユーザー端末10は、メニュー画面表示情報を受信すると、表示部にメニュー画面を表示する。更に、ユーザーがメニュー画面上の番組名（URLで放送局サーバ31のホームページデータベース313内にある各番組の番組画面表示情報を指定）から要望する番組名を選択すると、ユーザー端末10は、ネットワーク100を介して放送局サーバ31に選択した番組名（URL）を送信する。放送局サーバ31の制御部311は、インタフェース部312を介して選択した内容を受信すると、ホームページデータベース313内の指定された番組画面表示情報をユーザー端末10に送信する。ユーザー端末10は番組画面表示情報を受信すると、図4で示す番組画面を表示部に表示する（ステップB3）。

【0050】次に、ユーザーが図4の番組画面から興味あるシーンを選ぶ。この時、「シーンを見る」をクリックすると、ユーザー端末10は、ネットワーク100を介して放送局サーバ31にその選択した情報を送信する。放送局サーバ31の制御部311は、インタフェース部312を介して選択した情報を受信すると、その情報を基にシーン情報格納部315を検索し、該当するシーン情報（映像または画像）をユーザー端末10に送信する。ユーザー端末10は、受信したシーン情報を表示部に表示（動画または静止画で写す）する（ステップB4、B5）。

【0051】このようにしてユーザーがユーザー端末10の画面上で気に入った各シーンを見終わり、図4の番組画面上の「品物リスト」をクリックすると、ユーザー端末10は、クリックした情報を放送局サーバ31に送信する。放送局サーバ31の制御部311は、インタフェース部312を介して受信した情報を基に品物情報データベース314を検索し、シーンに該当する品物リスト画面表示情報を読み出し、ユーザー端末10に送信する。ユーザー端末10は、品物リスト画面表示情報を受信すると、図5のような品物リスト画面を表示部に表示すると共に、購入品を一時的に保存できるように図示していない記憶部（例えば、メモリ）内にエリア（以降、カートエリアと称す）を確保する。ユーザーが品物リスト画面上の「ホームページ」ボタン（このボタンには販売店サーバ40のURLが設定されている）をクリックすると、ユーザー端末10は、ネットワーク100を介してURLで指定される販売店サーバ40にアクセスする。すると、販売店サーバ40は、自サーバ内にあらかじめ保存しているデータベース（図示していない）を検索し、品名に該当する品物情報を表示情報と一緒に送信する。すると、ユーザー端末10は、受信した品物情報

を表示部に表示する。すなわち、ユーザーは、その品物の詳細な情報を得ることができると共に、購入したい品物を一時的に保存し、注文する前に購入した品物を再度確認することができる（ステップB6）。

【0052】ユーザーが図5の品物リスト画面による品物の詳細を確認した後に「カート」ボタンをクリックすると、ユーザー端末10は、この品物を購入品情報としてユーザー端末10の記憶部のカートエリアに一時的に蓄える。

【0053】購入したい品物が決まり、図4の番組画面の「注文」ボタンをクリックされると、ユーザー端末10は、「注文」ボタンを押したという情報を放送局サーバ31にネットワーク100を介して送信する。インタフェース部312を介して「注文」ボタンを押したという情報を受信した放送局サーバ31の制御部311は、図示していない記憶部から購入品注文画面表示情報（あらかじめ格納されている）を読み出し、ネットワーク100を介してユーザー端末10に送信する。ユーザー端末10は、購入品注文画面表示情報を受信すると、表示部に図6で示す購入品注文画面を開き、記憶部のカートエリアに一時的に保存した購入品情報を開いた購入品注文画面上に表示すると共に、合計欄にトータルの購入価格を計算し表示する。更に、ユーザーは、画面上の購入品を確認し、注文者情報等を図示していないキーボードから入力する（ステップB7）。

【0054】ユーザーが、ユーザー端末10の表示部に表示されている図6の購入品注文画面上の「送信」ボタンをマウスでクリックすると、ユーザー端末10は、購入注文情報（購入品情報及び注文者情報）を放送局サーバ31にネットワーク100を介して送信する（ステップB8）。すると、放送局サーバ31の制御部311は、インタフェース部312を介して購入注文情報を受信する（ステップB9）。放送局サーバ31の制御部311は、受信した購入注文情報から品物発送先（氏名、住所、電話番号）と品名とを抽出し、ネットワーク100を介して販売店端末40に送信することにより品物の購入要求を通知する（ステップB10）。販売店サーバ40は、放送局サーバ31から送られた購入要求を受信すると、指示された品物の発送を配送センターサーバ50に要求する。この時、販売店サーバ40は、品物発送先及び品名の情報を転送する（ステップB11、B12）。配送センターサーバ50は、販売店サーバ40から送信された発送要求を受信する（ステップB13）。配送センターは、配送センターサーバ50に指示のあった発送要求の情報を基に注文者（ユーザー）に販売店サーバ40から要求のあった品物を発送する（ステップB14）。

【0055】ユーザーは、配送センターから発送された品物を受け取る（ステップA15）。

【0056】以上第2の実施の形態について説明したよ

うに、第2の実施の形態では、第1の実施の形態にあったユーザーと、放送局、販売店との中間の情報提供会社が不要になる。また、放送局は、ユーザーからの番組の関心度、品物の人気等の情報を直接入手できるので、その番組の視聴者の反応をみることができる。

【0057】次に、本発明の第3の実施の形態について、図を参照して説明する。本発明の第3の実施の形態例は、情報提供会社が販売店、配送センターそれぞれに必要な最低限の情報だけを送り、余計な個人情報の流出を防ぐことができる点で第1の実施例と異なる。すなわち、第3の実施の形態は、図1及び2の構成と同じであり、ユーザーが品物を入手するまでの一連の動作が図3と食い違う。

【0058】次に、図1、2、4～6、及び10を参照して、本第3の実施の形態例の動作について説明する。図10を参照すると、ステップC1～C9は、第1の実施の形態例のステップA2～A9の動作と同じであるので省略する。

【0059】情報提供会社サーバ20の制御部201は、受信した購入注文情報から品名を抽出し、その品名の品物を配送センターに送るようにネットワーク100を介して販売店サーバ40に指示する（ステップC10）。

【0060】販売店サーバ40は、情報提供会社サーバ20から送られた指示を受信すると、情報提供会社端末20から指示のあった品物を配送センターに送る（ステップC11、C12）。

【0061】配送センターは、販売店から送られた品物を受け取る（ステップC13）。

【0062】一方、情報提供会社サーバ20は、購入注文情報から抽出した品物発送先（氏名、住所、電話番号）を抽出し、ネットワーク100を介して配送センターサーバ50に販売店から送られた品物の送り先を指示し、品物を注文者（ユーザー）に発送するよう要求（ステップC14）。

【0063】配送センターサーバ50は情報提供会社サーバ20から送られた品物の発送先情報を受信する（ステップC15）。

【0064】配送センターは、配送センターサーバ50を介して品物と送り先を照合して、注文者（ユーザー）に品物を発送する（ステップC15）。

【0065】ユーザーは、配送センターから発送された品物を受け取る（ステップC16）。

【0066】以上、第3の実施の形態で説明したように、本第3の実施の形態では、ユーザーの個人情報が必要以上に（販売店に）伝わることはないので、第1の実施の形態例と比べるとユーザーのプライバシー保護の面で優れている。

【0067】次に、本発明の第4の実施の形態について、図を参照して説明する。本発明の第4の実施の形態

例は、データ放送を利用し、ホームページを作成する必要がない点で、第1、第2の実施の形態例と異なる。すなわち、図11を参照すると、第4の実施の形態は、デジタルテレビであるユーザー端末11と、放送局サーバ32を有する放送局3と、販売店サーバ40と、配送センターサーバ50と、これらを相互に接続するネットワーク600と、放送局3からユーザー端末11へ放送データを流すデータ放送網700とから構成されている。なお、機能的に第1の実施の形態例と同じものは、図1と同一の番号を使用している。

【0068】図12を参照すると、放送局サーバ32は、ワークステーション等の情報処理装置によって構成され、その放送局サーバ32は、図示していないプロセッサによりプログラム制御で動作する制御部321と、ネットワーク600とデータのやり取りを行うインタフェース部322、323と、品物情報データベース324とから構成される。なお、品物情報データベース324は、読み出し書き込みのできる不揮発性の記憶媒体装置（例えば磁気ディスク装置）に割り付けられている。更に、品物情報データベース324は、番組毎の品名リスト画面表示情報の入ったエリアと、品名毎の品名詳細情報の入ったエリアとに割り付けされている。

【0069】ユーザーは、データ放送を受信できるシステムが必要となる。データ放送をユーザー端末11で視聴し、ネットワーク600を介して、品物を注文する。放送局サーバ32は、購入注文情報（購入品情報と注文者情報）を受け取り、販売店サーバ40に注文された品物を要求する。次に販売店サーバ40は、要求を受信し、配送センターサーバ50に品物の発送を指示する。配送センターは、配送センターサーバ50が販売店サーバ40から受信した指示を基に、品物をユーザーに発送する。

【0070】次に、図6、11、12、13、及び14を参照して、本第4の実施の形態例の動作について説明する。放送局サーバ32は、あらかじめ、ユーザーが品物を注文するときに使用する購入品の注文のフォーマットである購入品注文画面表示情報を品物情報データベース324に確保している。更に、放送局サーバ32は、あらかじめ、販売店サーバ40から受信した品物の情報を基に、各番組に対応した品物リスト画面表示情報を品物情報データベース324に格納している。すると、対象となる番組のデータ放送時間が来ると、放送局サーバ32の制御部321は、品物情報データベース324から番組に対応した品物リスト画面表示情報と購入品注文画面表示情報とを読み出し、データ放送に載せて、データ放送網700を介して各ユーザー端末11に送信する（図10のステップD1）。

【0071】ユーザーは、データ放送網700を介して流れてくるデータ放送をユーザー端末11により視聴すると、ユーザー端末11は、動画画面と品物リスト画面

表示情報から図14の品物リスト画面とを表示部（画面上）に表示すると共に、購入品を保存できるように図示していない記憶部（例えば、メモリ）内にエリア（以降、カートエリアと称す）を一時的に確保し、更に、購入品注文画面表示情報を記憶部内のエリアに一時的に確保する（ステップD2）。

【0072】ユーザーが図14の品物リスト画面により品物を確認した後に購入したい品名に該当する「カート」ボタンをクリックすると、ユーザー端末11は、その品名を購入品情報としてユーザー端末11の記憶部のカートエリアに一時的に蓄える（ステップD3）。

【0073】購入したい品物が全て決まり、画面上の「注文」ボタンをクリックされると、ユーザー端末11は、記憶部内のエリアに格納されている購入品注文画面表示情報を読み出し、表示部に図6で示す購入品注文画面を開き、記憶部のカートエリアに一時的に保存した購入品情報を開いた購入品注文画面上に表示すると共に、合計欄にトータルの購入価格を計算し表示する。更に、ユーザーは、画面上の購入品を確認し、注文者情報等を図示していない操作パネルから入力する。ユーザーが、ユーザー端末11の表示部に表示されている図6の購入品注文画面上の「送信」ボタンを選択すると、ユーザー端末11は、購入注文情報（購入品情報及び注文者情報）を放送局サーバ32にネットワーク600を介して送信する（ステップD4）。すると、放送局サーバ32の制御部321は、インタフェース部312を介して購入注文情報を受信する（ステップD5）。放送局サーバ32の制御部321は、受信した購入注文情報から品物発送先（氏名、住所、電話番号）と品名とを抽出し、ネットワーク600を介して販売店端末40に送信することにより品物の購入要求を通知する（ステップD6）。販売店サーバ40は、放送局サーバ32から送られた購入要求を受信すると、指示された品物の発送を配送センターサーバ50に要求する。この時、販売店サーバ40は、品物発送先及び品名の情報を転送する（ステップD7、D8）。配送センターサーバ50は、販売店サーバ40から送信された発送要求を受信する（ステップD9）。配送センターは、配送センターサーバ50に指示のあった発送要求の情報を基に注文者（ユーザー）に販売店サーバ40から要求のあった品物を発送する（ステップD10）。

【0074】ユーザーは、配送センターから発送された品物を受け取る（ステップD11）。

【0075】以上、第4の実施の形態で説明したように、本第4の実施の形態では、第1、第2の実施の形態例にあったホームページを作成する必要がなく、番組を視聴しながら知りたい情報を得ることができる。

【0076】また、放送局は直接その番組の視聴者の反応をみることができる。

【0077】次に、本発明の第5の実施の形態につい

て、図を参照して説明する。本発明の第5の実施の形態例は、購入品の注文を受け付ける情報処理提供会社サーバを新たに備える点で第4の実施の形態例と異なる。すなわち、図15を参照すると、第5の実施の形態は、デジタルテレビであるユーザー端末11と、放送局サーバ32を有する放送局3と、情報提供会社サーバ21と、販売店サーバ40と、配送センターサーバ50と、これらを相互に接続するネットワーク600と、放送局3からユーザー端末11へ放送データを流すデータ放送網700とから構成されている。なお、機能的に第4の実施の形態例と同じものは、図11と同一の番号を使用している。

【0078】図16を参照すると、放送局サーバ33は、ワークステーション等の情報処理装置によって構成され、その放送局サーバ33は、図示していないプロセッサによりプログラム制御で動作する制御部331と、ネットワーク600とデータのやり取りを行うインタフェース部332、333と、品物情報データベース334とから構成される。なお、品物情報データベース334は、読み出し書き込みのできる不揮発性の記憶媒体装置（例えば磁気ディスク装置）に割り付けられている。更に、品物情報データベース334は、番組毎の品名リスト画面表示情報の入ったエリアと、品名毎の品名詳細情報の入ったエリアとに割り付けされている。

【0079】情報処理提供会社サーバ21は、ワークステーション等の情報処理装置である。なお、情報処理提供会社サーバ21は、放送局または販売業者を代行する業者が番組に登場した（利用された）品物を管理するサーバである。

【0080】ユーザーは、データ放送を受信できるシステムが必要となる。データ放送をユーザー端末11で視聴し、ネットワーク600を介して、品物を注文する。情報提供会社サーバ33は、購入注文情報（購入品情報と注文者情報）を受け取り、販売店サーバ40に注文された品物を要求する。次に販売店サーバ40は、要求を受信し、配送センターサーバ50に品物の発送を指示する。配送センターは、配送センターサーバ50が販売店サーバ40から受信した指示を基に、品物をユーザーに発送する。

【0081】次に、図6、14、15、16、および17を参照して、本第5の実施の形態例の動作について説明する。放送局サーバ33は、あらかじめ、ユーザーが品物を注文するときに使用する購入品の注文のフォーマットである購入品注文画面表示情報を品物情報データベース334に確保している。更に、放送局サーバ33は、あらかじめ、販売店サーバ40から受信した品物の情報を基に、各番組に対応した品物リスト画面表示情報を品物情報データベース334に格納している。すると、対象となる番組のデータ放送時間が来ると、放送局サーバ33の制御部331は、品物情報データベース3

34から番組に対応した品物リスト画面表示情報と購入品注文画面表示情報とを読み出し、データ放送に載せて、データ放送網700を介して各ユーザー端末11に送信する(図17のステップE1)。

【0082】ユーザーは、データ放送網700を介して流れてくるデータ放送をユーザー端末11により視聴すると、ユーザー端末11は、動画画面と品物リスト画面表示情報から図14の品物リスト画面とを表示部(画面上)に表示すると共に、購入品を保存できるように図示していない記憶部(例えば、メモリ)内にエリア(以降、カートエリアと称す)を一時的に確保し、更に、購入品注文画面表示情報を記憶部内のエリアに一時的に確保する(ステップE2)。

【0083】ユーザーが図14の品物リスト画面により品物を確認した後に購入したい品名に該当する「カート」ボタンをクリックすると、ユーザー端末11は、その品名を購入品情報としてユーザー端末11の記憶部のカートエリアに一時的に蓄える(ステップE3)。

【0084】購入したい品物が全て決まり、画面上の「注文」ボタンをクリックされると、ユーザー端末11は、記憶部内のエリアに格納されている購入品注文画面表示情報を読み出し、表示部に図6で示す購入品注文画面を開き、記憶部のカートエリアに一時的に保存した購入品情報を開いた購入品注文画面上に表示すると共に、合計欄にトータルの購入価格を計算し表示する。更に、ユーザーは、画面上の購入品を確認し、注文者情報等を図示していない操作パネルから入力する。ユーザーが、ユーザー端末11の表示部に表示されている図6の購入品注文画面上の「送信」ボタンを選択すると、ユーザー端末11は、購入注文情報(購入品情報及び注文者情報)を情報提供会社サーバ21にネットワーク600を介して送信する(ステップE4)。すると、情報提供会社サーバ21は、購入注文情報を受信する(ステップE5)。情報提供会社サーバ21は、受信した購入注文情報から品物発送先(氏名、住所、電話番号)と品名とを抽出し、ネットワーク600を介して販売店端末40に送信することにより品物の購入要求を通知する(ステップE6)。販売店サーバ40は、放送局サーバ32から送られた購入要求を受信すると、指示された品物の発送を配送センターサーバ50に要求する。この時、販売店サーバ40は、品物発送先及び品名の情報を転送する(ステップE7、E8)。配送センターサーバ50は、販売店サーバ40から送信された発送要求を受信する(ステップE9)。配送センターは、配送センターサーバ50に指示のあった発送要求の情報を基に注文者(ユーザー)に販売店サーバ40から要求のあった品物を発送する(ステップE10)。

【0085】ユーザーは、配送センターから発送された品物を受け取る(ステップE11)。

【0086】以上、第5の実施の形態で説明したよう

に、本第5の実施の形態では、第4の実施の形態例で説明した各放送局で提供する品物の注文を情報提供会社サーバが一括して処理することができる。

【0087】上述の第1～第5の実施の形態例では、1つの放送局及び1つの販売店にして説明したが、複数存在しても、本発明に含まれることは言うまでもない。この場合の第1及び第2の実施の形態例の情報提供会社サーバが各放送局で提供した品物の注文を一括して受け付けることになる。

【0088】また、上述の第1～第5の実施の形態例では、各サーバ間の通信はネットワーク100を介して行うように説明したが、専用回線、LAN等を使用した別のルートを利用しても良い。

【0089】また、本発明は、図4の番組画面において、ロケで使用された店等も掲載すれば、その店の宣伝にもなる。

【0090】

【発明の効果】以上説明したように、本発明は、ユーザーの端末の画面上から放送番組の特定のシーンを再現し、番組で利用された品物のリストを特定のシーン毎にネットワークを介して読み出せるために、ユーザーは番組中に映った品物の名前やブランド名等、その品物固有の情報を一切知らなくても、自分の欲しい品物を容易に探し出し、購入することができるという効果がある。

【0091】また、本発明は、日にち毎に放送時間に対応した各放送局の番組名を掲載した番組リストをユーザーの端末画面上に表示するようにしているため、番組名を知らなくても、自分の欲しい品物を容易に探し出し、購入することができるという効果がある。

【0092】また、本発明は、メーカー、販売店は、テレビ番組で映った(使用された)品物を番組とリンクした形でユーザーの端末の画面上に表示または販売するようにしているため、品物に興味のある視聴者が番組を見るようになり、視聴率アップにつながるという効果がある。更に、本発明は、視聴者が番組内で使用されている品物により注意を払うようになるので、メーカー及び販売店は、その品物の宣伝効果が上がるという効果がある。

【0093】また、本発明は、販売会社は、代行を行う情報提供会社のサーバを使用して放送番組で利用した品物の情報公開、販売業務をネットワーク(インターネット)に公開しているため、品物の販売を能率化できるという効果がある。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の第1または第3の実施の形態の構成を示すシステムのブロック図である。

【図2】図1の情報提供会社サーバの詳細な構成を示すブロック図である。

【図3】本発明の第1の実施の形態の動作を示すフローチャートである。

【図 4】図 1 または図 7 のユーザー端末に表示される番組画面の概略図である。

【図 5】図 1 または図 7 のユーザー端末に表示される品物リスト画面の概略図である。

【図 6】図 1, 図 7, 図 11, または図 15 のユーザー端末に表示される購入品注文画面の概略図である。

【図 7】本発明の第 2 の実施の形態の構成を示すシステムのブロック図である。

【図 8】図 7 の放送局サーバの詳細な構成を示すブロック図である。

【図 9】本発明の第 2 の実施の形態の動作を示すフローチャートである。

【図 10】本発明の第 3 の実施の形態の動作を示すフローチャートである。

【図 11】本発明の第 4 の実施の形態の構成を示すシステムのブロック図である。

【図 12】図 11 の放送局サーバの詳細な構成を示すブロック図である。

【図 13】本発明の第 4 の実施の形態の動作を示すフローチャートである。

【図 14】図 11 または図 15 のユーザー端末に表示される品物リスト画面の概略図である。

【図 15】本発明の第 5 の実施の形態の構成を示すシステムのブロック図である。

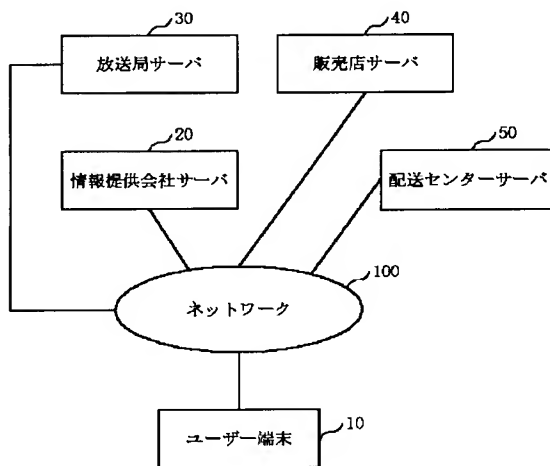
【図 16】図 15 の放送局サーバの詳細な構成を示すブロック図である。

【図 17】本発明の第 5 の実施の形態の動作を示すフローチャートである。

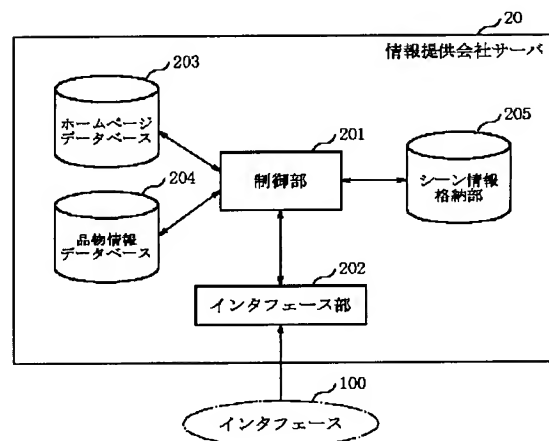
【符号の説明】

3 放送局
10, 11 ユーザー端末
20, 21 情報提供会社サーバ
30, 31, 32, 33 放送局サーバ
40 販売店サーバ
50 配送センターサーバ
100, 600 ネットワーク
201, 311, 321, 331 制御部
202, 312, 322, 323, 332, 333
インタフェース部
203, 313 ホームページデータベース
204, 314, 324, 334 品物情報データベース
205, 315 シーン情報格納部
700 データ放送網

【図 1】



【図 2】



[illegible]

【図 5】

2000年〇月〇日(〇)	放送局名 _____
番組名 _____	放送時間 〇:〇〇~〇:〇〇
出演者 _____ 脚本 _____	

	時間	シーン	映像	音声	注文
0:00	〇:〇〇.〇〇	<u>シーン</u> ○○○○○	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">シーン を見る</div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">品物 リスト</div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">注文</div>
	~〇:〇〇.〇〇				
1:00	〇:〇〇.〇〇	<u>シーン</u> ○○○○○	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">シーン を見る</div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">品物 リスト</div>	
	〇:〇〇.〇〇				
	~〇:〇〇.〇〇				
2:00	〇:〇〇.〇〇	<u>シーン</u> ○○○○○	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">シーン を見る</div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">品物 リスト</div>	
	〇:〇〇.〇〇				
	~〇:〇〇.〇〇				
3:00	〇:〇〇.〇〇	<u>シーン</u> ○○○○○	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">シーン を見る</div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">品物 リスト</div>	
	~〇:〇〇.〇〇				
4:00	〇:〇〇.〇〇	<u>シーン</u> ○○○○○	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">シーン を見る</div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">品物 リスト</div>	
	~〇:〇〇.〇〇				
5:00	〇:〇〇.〇〇	<u>シーン</u> ○○○○○	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">シーン を見る</div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">品物 リスト</div>	
	〇:〇〇.〇〇				
	~〇:〇〇.〇〇				

[illegible]

【図6】

購入品注文画面

購入品	品名	商品No.	¥
1	_____	_____	¥ _____
2	_____	_____	¥ _____
3	_____	_____	¥ _____
合計			¥ _____

注文者情報

氏名 _____

住所 _____

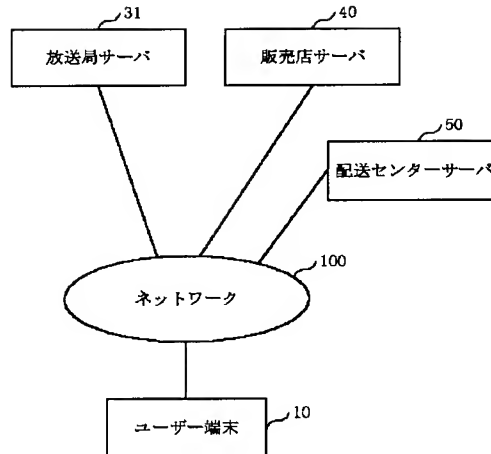
電話番号 _____

E-mail _____

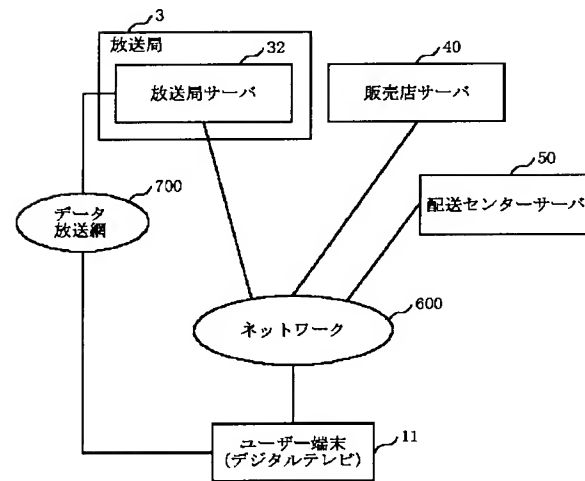
クレジットNo. _____

送信

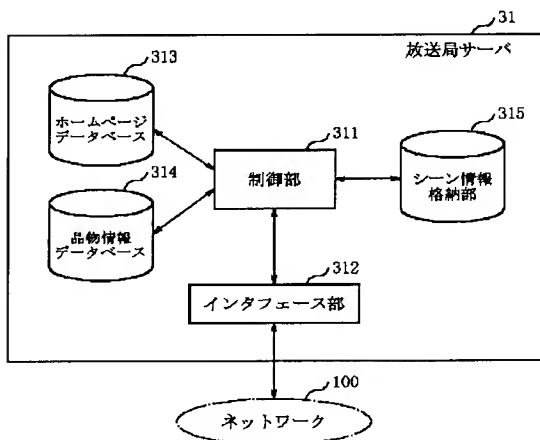
【図7】



【図11】



【図8】



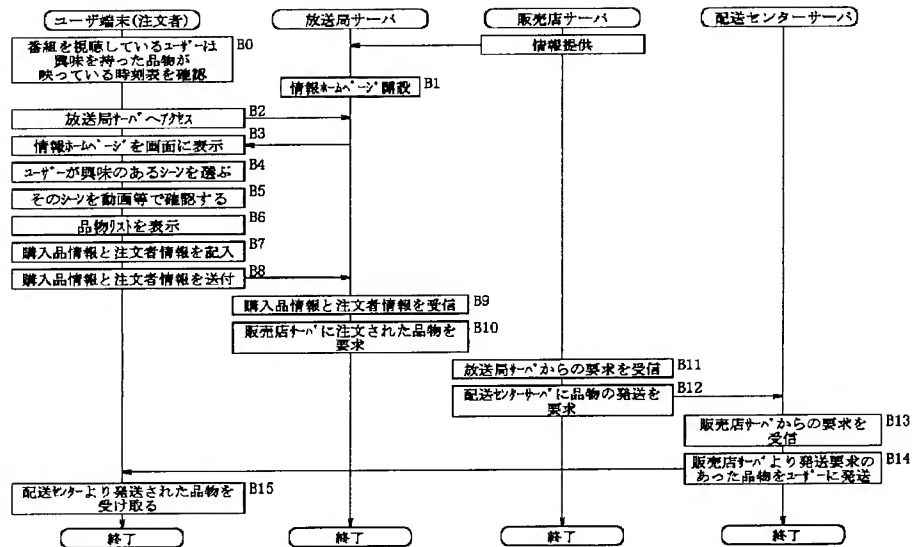
備考1：ホームページデータベース

- ・メニュー画面表示情報
- ・番組毎の番組画面表示情報

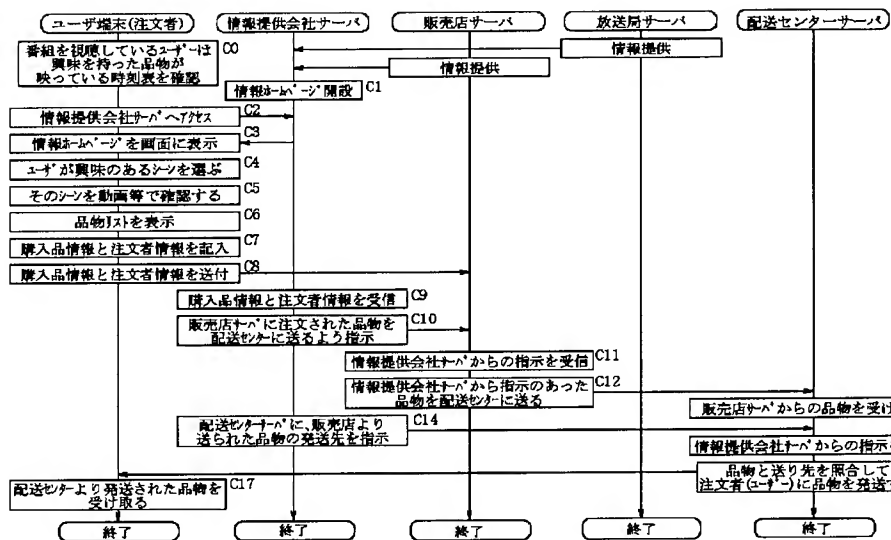
備考2：品物情報データベース

- ・番組シーンの品物リスト画面表示情報

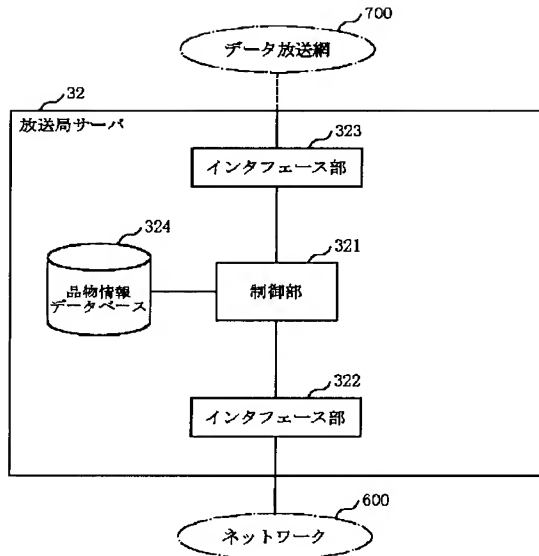
【図9】



【図10】

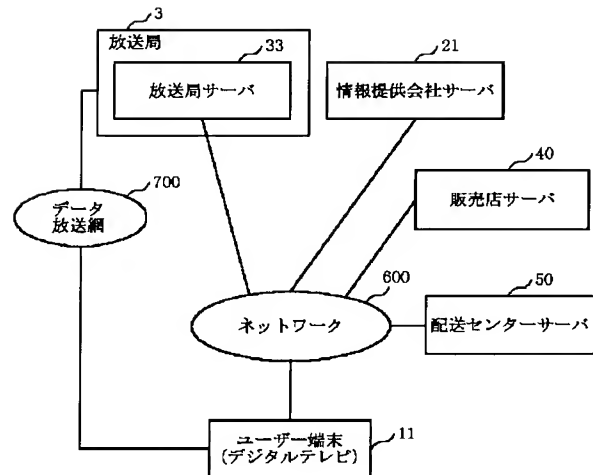


【図12】

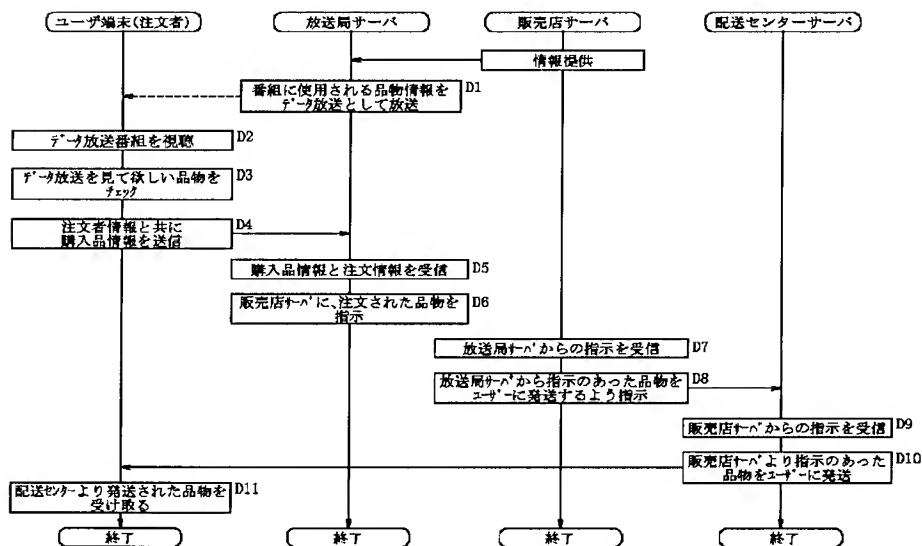


備考：品名情報データベースの内容
 ・番組毎の品名リスト画面表示情報
 ・品名毎の品名詳細情報

【図15】



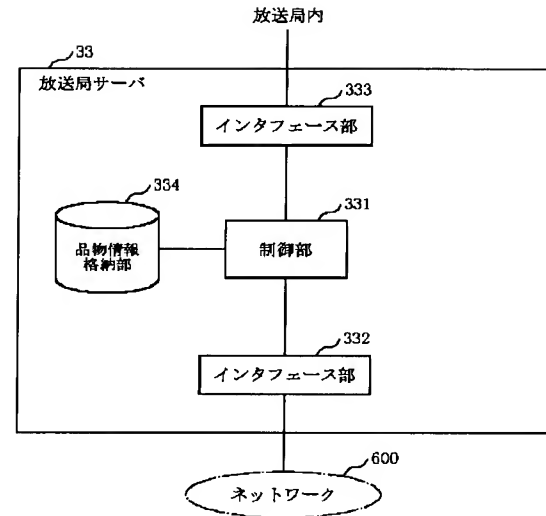
【図13】



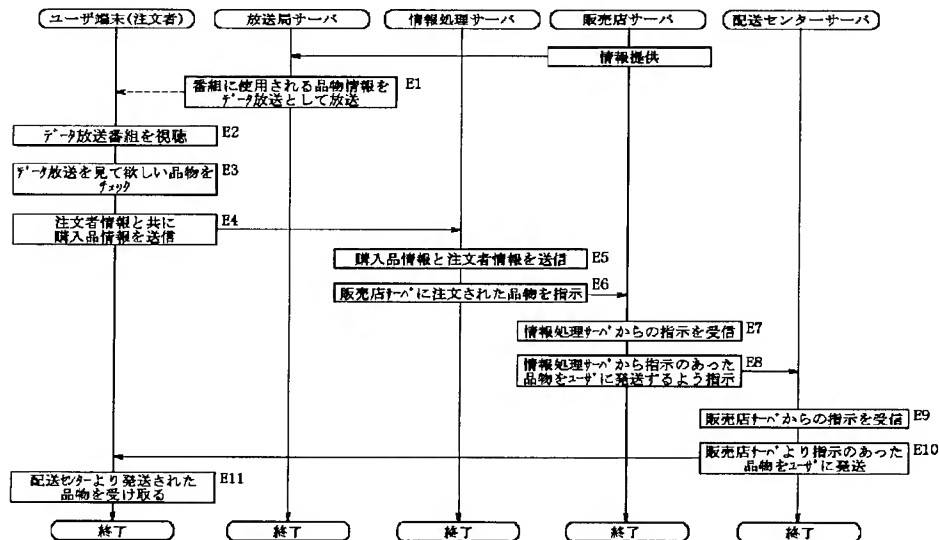
【図14】

品物リスト画面						
2000年〇月〇日(〇)		放送局名		番組名		品物リスト
放送時間 〇:〇〇~〇:〇〇				管理番号等		注文
No	商品名	メーカー・ブランド名	商品番号	価格	備考	購入 単位
001	〇△△〇	辨△△〇〇〇	123456	¥50,000-	□□〇〇が 着用	1台
002	〇〇△〇	〇〇□□〇辨	24680	¥14,000-	〇〇△が 使用	1台
003	〇□〇	〇〇△□□〇	13579	¥9,000-	主人公の家に 設置	1台
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮

【図16】



【図17】



フロントページの続き

(51) Int. Cl. 7

H 0 4 N 7/173

識別記号

6 4 0

F I

H 0 4 N 7/173

メモード(参考)

6 4 0 Z